

Windows Vista 用デバイスドライバの組み込み

概要

Windows Vista をご利用の方は次の手順でデバイスドライバの組み込みを行ってください。
 なお、Vista 以外の Windows をご利用の方は、RBIO-2U の取説 (RBIO-2U.PDF) 内のページ 3 「デバイスドライバのインストール」を参照してください。

デバイスドライバの組み込み方法

インターネットに接続している Vista には、最適なデバイスドライバを探し出して、自動でインストールする機能があります。また、添付 CD 内のドライバを手動でインストールすることもできます。

自動の場合は、基本的に添付 CD は必要ありませんが、念のため、先に CD を CD ドライブに入れておいてください。CD ドライブのないマシンで手動組み込みを行う場合は、ネット経由等の方法でデバイスドライバをコピーしておいてください。

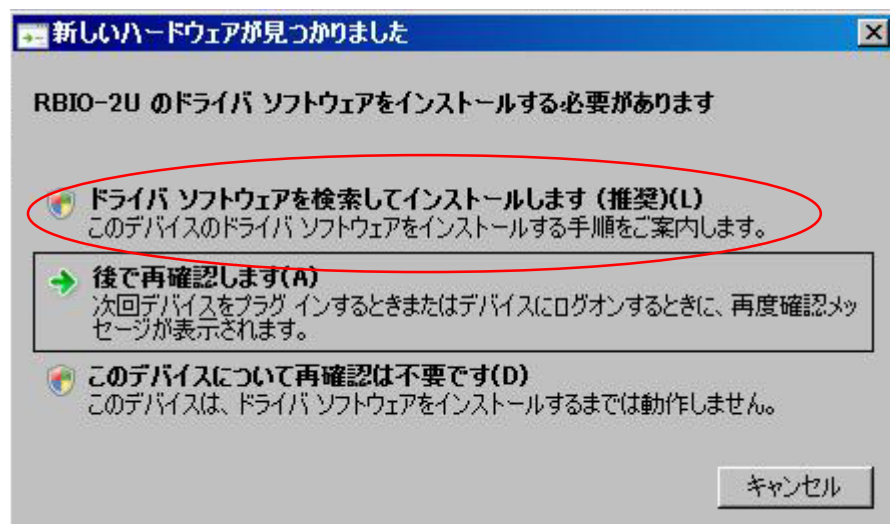
自動、手動とも途中までは、同じ手順を実行します。

・RBIO-2U を USB ポートに接続してください。

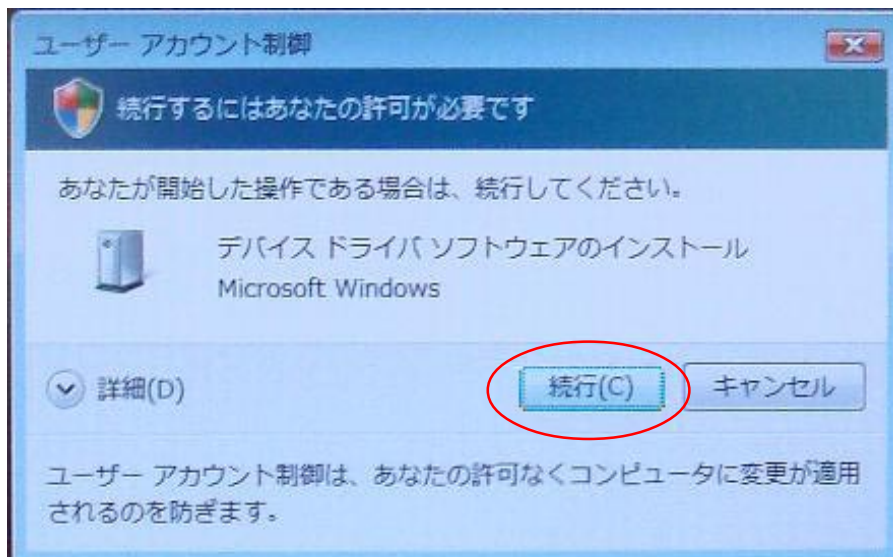
その際、RBIO-2U に電源が接続されていても、されていなくてもかまいません。

Windows が新しいハードウェアを検出して、右のメッセージを表示します。

一番上の項目「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)(I)」を選択してください。



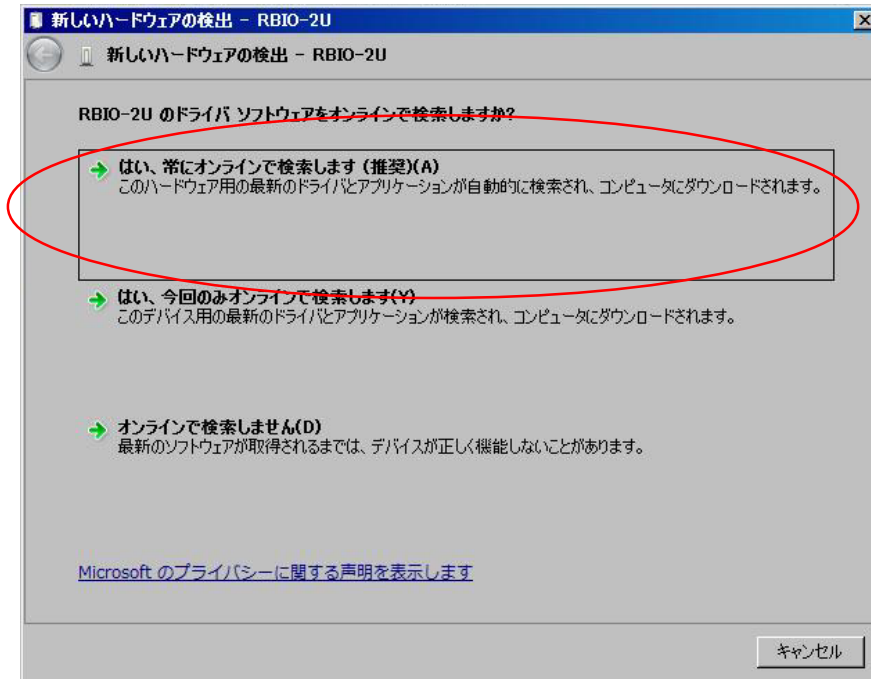
次の様な警告が表示された場合は、「続行(C)」をクリックしてください。



ここから、自動と手動で手順がこととなります。

・自動の場合

次のメッセージが表示されたら、一番上の項目「はい、常にオンラインで検索します(推奨)(A)」を選択します。検索画面が表示され数分後に準備完了のメッセージが表示されれば組み込み完了です。



* 注意

RBIO-2Uのドライバは二種類のソフトで構成されています。一つはUSBを駆動するソフト、もう一方は仮想的にCOMポートを作るソフトです。

このため、検索は二回実行され、同じ程度の検索時間が必要になります。同じような検索画面が二回表示される事になります。

ネット環境、あるいは検索上、自動インストールに失敗する場合があります。

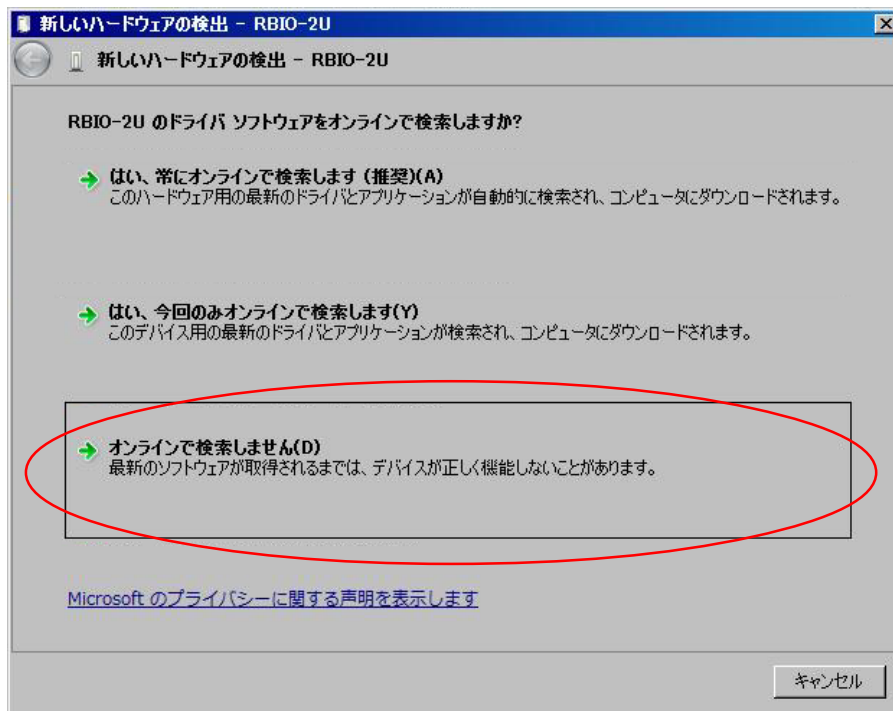
「このデバイス用のドライバソフトウェアが見つかりませんでした。」と表示された場合は、下の方の項目「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)(R)ドライバソフトウェアを手動で検索してインストールします。」を選択し、「コンピュータ上のドライバソフトウェアを参照します。」のメッセージが表示されたら、「次の場所でドライバソフトウェアを検索します」の窓に、参照(R)を利用して、添付CDを挿入したCDドライブ名、またはコピーしたドライバのファイルが存在する場所を入れてください。

(この手順も同じ様な操作が二回繰り返されます)

・手動の場合

次のメッセージが表示されたら、一番下の項目「オンラインで検索しません(D)」を選択します。

付属ディスクを挿入してくださいとのメッセージが表示されますので、CD からインストールする場合は次へをクリックしてください。



CD からドライバが検索されインストールされます。

一方、ハードディスクやUSBメモリにドライバが入っている場合は「ディスクは有りません。他の方法を試します(I)」をクリックし、「このデバイス用のドライバソフトウェアが見つかりませんでした。」と表示されたら、下の方の項目「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)(R)ドライバソフトウェアを手動で検索してインストールします。」を選択し、「コンピュータ上のドライバソフトウェアを参照します。」のメッセージが表示されたら、「次の場所でドライバソフトウェアを検索します」の窓に、参照(R)を利用して、ドライバのファイルが存在する場所を入れてください。

* 注意

RBIO-2Uのドライバは二種類のソフトで構成されています。一つはUSBをドライブするソフト、もう一方は仮想的にCOMポートを作るソフトです。

このため、ドライバのインストールには同じ様な操作が二回発生します。

最初の回は「新しいハードウェアの検出 - RBIO-2U」となっていますが、二回目は「新しいハードウェアの検出 - USB Serial Port」となっています。

本製品のお問い合わせは

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1

共立電子産業株式会社、ケイシーズ担当までお願いします

TEL (06)6644-0021

FAX (06)6644-0824

Email: keiseeds@kyohritsu.com

Copyright 1999 ~ 2008 (C) 共立電子産業株式会社